

一般社団法人 日本リハビリテーション工学協会

2020年度第5回(通算第68回)理事会 議事録

1. 開催日時: 2021年(令和3年)6月13日(日)9:00~12:37

2. 場所: Web会議システム (Zoomミーティング)

3. 審議事項および資料

第1号議案(専権等の報告) 新入会者の承認についてメールによる承認者の報告について

第2号議案(専権等の報告) 事業の後援および協賛に関する承認について(報告)

第3号議案(専権等の報告) 2020年度総務系業務執行報告(第5期)

第4号議案(専権等の報告) 2020年度事業系業務執行報告(第5期)

第5号議案(専権等の報告) 理事会前日会議報告

第6号議案(専権等の報告) リハ工学カンファレンス講演論文書式について

第7号議案(専権等の報告) 福祉機器コンテスト2021実施要綱の修正

第8号議案(専権等の報告) H.C.R.2021出展の取りやめについて

第9号議案(専権等の報告) GAATO企画福祉機器の利用効果ワークショップについて

第10号議案(専権等の報告) オンラインストレージユーザー無制限プランの仮契約について

第11号議案(決議) 福祉機器コンテスト2020決算報告

第12号議案(決議) 災害対策委員会の常設化に向けた定款施行細則の変更、並びに、国際連携推進委員会の定款施行細則の追加

第13号議案(決議) SIG内部化に向けた方針について

第14号議案(決議) SIG規程の改定について

第15号議案(決議) SIGの位置づけ検討委員会の延長申請

第16号議案(決議) 頸損解体新書に係る全国頸髄損傷者連絡会との覚書について

第17号議案(決議) 社員総会の日時及び場所並びに議事に付すべき事項について

第18号議案(決議) 2021年度事業計画(案)について

第19号議案(決議) HPリンク掲載申込の件

第20号議案(決議) オンラインストレージプラン変更の件

第21号議案(決議) 災害対策の事業化について

第22号議案(決議) 2021年度予算案について

第23号議案(決議) 第16回日本シーティング・シンポジウムへの講師派遣について

*第21号議案の審議を第12号議案の前に変更

4. 理事総数 14名

出席理事数 14名

会長(代表理事) 桂律也

理事 石濱裕規、植田瑞昌、江原喜人、岡野善記、剣持悟、杉本昌子、鈴木太
谷口公友、中村俊哉、西村頌、村田知之、森田千晶、水澤二郎

監事 赤澤康史、伊藤和幸

事務局 深野栄子(事務局長)、沖川悦三(事務局参与)

欠席理事 なし

5. 議事の経過の概要及び議決の結果

(1) 定款第49条に基づき、議長となる会長の桂律也が本日の理事会は定数を満たしたので、有効に成立した旨を告げたのち、開会の辞を述べた。

(2) 議事録署名人について、議長からの指名により、本日出席理事の鈴木太と谷口公友の2名を選出した。

第1号議案（専権等の報告）新入会者の承認についてメールによる承認者の報告について

水澤副会長（総務統括）より、2020年度第4回（通算第67回）理事会以降に専権事項とした2021年03月07日～2021年03月25日、2021年03月26日～2021年04月27日、2021年04月28日～2021年05月19日、2021年05月20日～2021年05月31日の計11名（2020年度下半期正会員10名、2020年度下半期学生会員1名）の入会が報告され、追認で承認された。

承認13、非承認0（会長除く）

第2号議案（専権等の報告）事業の後援および協賛に関する承認について（報告）

水澤副会長（総務統括）より、第67回の理事会以降で、継続依頼のため専権事項として承認回答した後援・協賛依頼について報告され、追認で承認された。

承認13、非承認0（会長除く）

- ・ 2021/05/30 協賛 公益社団法人計測自動制御学会さまより「第22回 SICE システムインテグレーション部門講演会」（2021/12/15～17（オンライン開催））

第3号議案（専権等の報告）2020年度総務系業務執行報告（第5期）

水澤副会長（総務統括）より、各業務執行理事の業務執行状況（2021年3月7日～2021年6月12日）が報告され、追認で承認された。なお専権事項の報告については、別途議案提出し審議している。

承認13、非承認0（会長除く）

■ 総務統括／規則選挙担当／事務局担当：水澤

- ・ 2021年度代議員選挙において、選挙管理委員会に対するサポートを行った
- ・ 2021年度役員候補者選挙における理事会推薦理事候補者、監事候補者についての取りまとめを行った
- ・ 総務系理事に対して、理事会・総会担当理事からの指示の元、6/4メットとして業務執行報告書の提出を求めた（2021年3月7日～6月12日分）
- ・ 事務局
 - ・ 法人としての事務局を運営し、法人会計の更なる整備を進めた
 - ・ 賛助会員へ会費請求書を送付した
 - ・ 会費口座振替（自動引落）のお知らせ送付
 - ・ 会費請求データ作成・登録
 - ・ 法人市民税減免申請を行った
 - ・ 支部活動費送金
 - ・ コンテスト2021の後援団体へ後援依頼を、協賛企業へ協賛金請求を送付した
 - ・ 展示会出展における広報活動：H.C.R.2021のリアル出展募集が例年より早く締切りとなってしまう、申し込みが間に合わず、継続出展とならなくなってしまった

■ 財務担当：岡野

- ・ 経理データ月次処理
- ・ 第3四半期決算作成
- ・ 決算作製準備
- ・ コンテスト及びカンファレンスの経理内容の確認
- ・ 会計システムの検討：会計システムの再検討

■ 総会・理事会担当：江原

- ・ 理事会開催
 - ・ 2020年度第4回（通算第67回）理事会議事録の取りまとめを行った
 - ・ 2020年度第5回（通算第68回）理事会（Web会議）開催のための準備を行った
- ・ 2021年度定時社員総会の開催準備
 - ・ 「2021年度事業計画書・予算要求書」を取りまとめ、「2021年度事業計画（案）」を作成した
 - ・ 各担当理事に「2020年度事業報告」提出を依頼し、取りまとめ作業を行った

■ 広報・渉外担当：杉本

- ・ 協会リーフレット 増刷なし
- ・ 協会ホームページサーバー追加 追加要望なし
- ・ セミナー企画なし
SIG の位置づけ検討委員会、研修企画委員会等をオンラインで実施
- ・ 協会 GM 運用開始 広報用アドレス取得検討
- ・ 外部ストレージの検討 X-Drive の共有化を進める、ファイル共有ソフトの検討
- ・ HP 更新作業 随時更新
- ・ ML 配信 会員 ML : 7 件 FreeML : 8 件
- ・ 協会誌校正 広報情報更新

第4号議案（専権等の報告）2020年度事業系業務執行報告（第5期）

中村副会長（事業統括）より、各業務執行理事の業務執行状況（2021年3月7日～2021年6月12日）が報告され、追認で承認された。なお専権事項の報告については、別途議案提出し審議している。

承認 13、非承認 0（会長除く）

■ 事業統括／企画統括担当：中村

- ・ セミナーの開催
 - ・ HCR2021 が予定の小間数に達し、オンライン出展の受付のみとなったことから、出展を取りやめることとした
 - ・ バリアフリー2021 の8月延期に伴い、出展小間数の変更を含め調整を行った
- ・ 頸髄損傷者の自立生活と社会差参加に関する実態調査2020の実施
 - ・ 報告書「頸損解体新書2020」の出版及び、それに伴う、覚書修正について、実行委員会及び全国頸髄損傷者連絡会と調整をおこなった
 - ・ 報告書「頸損解体新書2020」の印刷を実施した。RESJA 会員へは8月に発送予定
- ・ 新たな会員獲得及びリハ工学に関する知識や技術の普及促進
 - ・ 理事の間での意見交換を目的にオンラインミーティングを実施した（5回開催）
- ・ 事業担当の各分掌理事との調整
 - ・ 支部・分科会担当理事/S I G担当理事との調整
 - ・ コンテスト担当理事との調整

■ カンファレンス担当：剣持・鈴木

- ・ 第35回リハ工学カンファレンス準備
 - ・ 3/26、5/28 に実行委員会が開催され、WEBにて参加
 - ・ 3/15～4/30 の予定で演題募集を行ったが、演題数が伸びなかったため、5/20まで延長
 - ・ オンライン開催となり、開催地への還元が不足したため、地元企業に発表の場を用意した
 - ・ 結果として74題の演題が集まり、2日間、2本立てのスケジュールがほぼ埋まった
 - ・ 地域支部や各SIGの講習会、セミナーはオンラインということもあり、カンファレンスとは別日程でお願いすることとした
 - ・ 開催日以降も期間限定で公開を予定しているが公開範囲に関しては参加者もしくは会員のどちらにするか検討中である
 - ・ 論文の執筆要項は2年前の書式に戻し、協会誌投稿規定に沿う形で整備を進めた
- ・ 第36回リハ工学カンファレンス準備
 - ・ ワクチンが行き渡っていない現状から、第36回も対面を伴う全面開催は難しいことから、オンラインを中心に検討、社会状況に合わせて一部対面で開催できる条件で考えていく
 - ・ 開催候補地は広島で、大会長の検討に入る

■ コンテスト担当：村田

- ・ 福祉機器コンテスト2020
 - ・ 決算報告の準備
- ・ 福祉機器コンテスト2021
 - ・ 福祉機器コンテスト2019事務局との引き継ぎを実施した
 - ・ コンテスト事務局との各種調整
 - ・ 実施要綱の変更（スケジュール）

- ・選考委員会の設置し、選考委員候補者へ委員を依頼した
- ・募集要綱の見直し
- ・新型コロナウイルスによる感染症拡大の予防に向けた対応の検討
- ・後援団体へ後援名義の使用申請をおこなった
- ・関連企業への協賛依頼をおこなった
- ・後援団体および協賛企業へオブザーバーを依頼した
- ・コンテストの広報開始（広報用ビラと開催要綱の配布） 4月～
- ・コンテストの募集開始 4月～
- ・授賞式の調整（第35回リハ工学カンファレンス in 北九州プログラム内を検討）
- ・展示会での広報は、展示会の中止・延期により断念
- ・オンラインでの選考会と表彰式運営についての検討
- ・コンテスト発展のための取組
 - ・コンテスト運営の見直し（オンライン活用のメリットやデメリット）
- 協会誌担当：石濱
- ・ 協会誌編集
 - ・2021年3月5日に臨時編集委員会を開催した
 - ・2021年度第1回編集委員会を4月4日に開催した(参加者10名 Zoom/Chatwork 併用)
 以降の発行計画につき、Chatwork上で意見交換を進めた。
- ・ 協会誌発行
 - ・Vol. 36 No. 2 2021/05 特集「技を伝える～障害者の生活を支えるための暗黙知とその伝承～」を発刊した
 - 以下の発刊の企画調整中
 - ・Vol. 36 No. 3 2021/08 特集「ケア現場の組織づくりのための労働安全衛生～ノーリフティングケアの取り組み～(仮)」の執筆依頼を進めた
 - ・Vol. 36 No. 4 2021/11 「すべての人が気持ちよい排泄を 一用具がつかなく排泄ケアー (仮)」の執筆依頼を進めた
 - ・Vol. 37 No. 1 2022/2 「褥瘡関連 (仮)」の、企画を進めた
- ・ 投稿論文（査読依頼）
 - ・2020年度投稿7件、掲載不可4件、再投稿掲載不可1件、査読中1件、受理1件
 - ・レフェリーサインの電子署名化を含め投稿―査読―結果通知の電子化を検討試行中
 - ・査読委員候補者への打診を進めた
- ・ 協会誌の段階的電子化
 - ・Vol. 31 / No. 3～最新号迄 J-STAGE 公開済
 - ・協会HP上の報告記事公開、書誌情報等更新を進めた
- ・ その他
 - ・協会HP/誌上の編集委員名、購読サービス申込書、広告募集、広告情報更新、発注書の更新を進めた
- 分科会・専門委員会担当：谷口・植田
- 分科会(SIG)/企画(副)研修担当：谷口
 - ・ 分科会：SIG活動支援
 - ・協会誌へのSIGインフォメーション掲載の確認
 - ・内部化に関して各SIGへの状況確認
 - ・ SIGの位置づけ検討委員会
 - ・移行までの詳細スケジュール、覚書、趣意書作成などに取り組んだ
- 分科会(支部・委員会)/企画(副)展示会：植田
 - ・ 2021年度事業計画(案)・予算(案)作成
 - ・ 分科会：支部活動支援
 - ・支部活動費の支払手続きを行った
 - ・協会誌に支部情報掲載
 - ・ 専門委員会：災害対策委員会
 - ・災害対策に関する協会誌執筆準備
 - ・災害対策委員会常設化に関する検討
 - ・研修企画員会・広報員会・地域JRAT組織化準備会の合同ミーティング参加

■ 企画担当：西村・谷口・植田・中村

- ・ バリアフリー2021について、4月→8月に延期となる
- ・ 調査結果を頸損解体新書2020として発行。今後協会の会員への配布を予定（8月頃）
- ・ 担当理事間で意見交換のためのオンラインミーティングを実施（計5回開催）

■ 国際担当：桂・森田

- ・ i-CRETATe2021 開催要項の情報が相良委員よりあり、ホームページに掲載
- ・ 4月5日 GAATO 総会がオンラインにて開催され GAATO 理事である井上委員と桂会長が参加。森田はオブザーバーとして参加
- ・ GAATO で企画している福祉機器の利用効果に関するワークショップについて、ARATA と RESJA で西太平洋地域のリハ工学関連学会に声をかけて、実施してはどうかという提案に対して井上委員、桂会長、森田で対応。RESJA として参加することにした

第5号議案（専権等の報告）理事会前日会議の報告

水澤副会長（総務統括）より、理事会前日6月12日（土）開催の理事会前日会議として以下の統括会議の報告がされ、追認で承認された。

承認 13、非承認 0 （会長除く）

日時：2021年6月12日（土） 13:00～16:30

場所：Web 会議システム（Zoom ミーティング）

出席者：桂、水澤、中村、江原、岡野、杉本、石濱、植田、鈴木、谷口、村田、沖川、深野

1. 事業連絡調整会議 （13:00 - 13:50）

- (1) 災害対策委員会常設化に向けた相談（専門委員会担当）
- (2) 支部連携セミナーについての相談（企画担当・支部担当）
- (3) 支部活動費の相談

2. 統括会議 次年度予算・事業計画について （14:00 - 16:30）

- ・ 収入の見通しを提示し、これまでに精査された予算要求と対応させて「予算（案）」を作成
- ・ 次年度は、会員数減少や協賛金等の収入減が見込まれるため、これに応じた予算立てを行う
- ・ 各業務執行理事から提出された事業計画案の内容、表記、文言等を出席された各担当理事に確認しながら調整を図った

第6号議案（専権等の報告）リハ工学カンファレンス講演論文書式について

カンファレンス担当の剣持理事、鈴木理事より、リハ工学カンファレンスで使用する講演論文の書式について、一定のフォーマットを規定したいと提案され、追認で承認された。

承認 13、非承認 0 （会長除く）

- ・ J-stage への登録を視野に入れて、今までの連続性を確保しつつ、COI や倫理審査についても必要に応じて記載を求める内容に変更
- ・ 協会誌への投稿規定との整合性も確保

第7号議案（専権等の報告）福祉機器コンテスト 2021 実施要綱の修正

コンテスト担当の村田理事より、2021年3月26日付けで福祉機器コンテスト 2021 の実施要綱の修正を専権行使したと報告され、追認で承認された。

承認 13、非承認 0 （会長除く）

福祉機器コンテスト 2021 の実施要綱は2020年12月13日 第3回（通算第66回）理事会第12号議案において承認を得ている。今回の主な修正点は以下の通り。

1) 受付期間

学生部門の締切を6月1日から7月9日へ変更

2) 1次選考会の日付

学生部門の選考日を6月21日から7月13日～20日へ変更

3) 2次選考会の会場

WEB会議形式としていたが、神奈川県総合リハビリテーションセンター神奈川リハビリテーション病院リハビリテーション工学科を本部（会場）とする旨の追記

4) その他、誤字の修正

第8号議案（専権等の報告）H.C.R. 2021 出展の取りやめについて

中村副会長（事業統括）より、H.C.R. 2021（2021年11月10～12日@東京ビッグサイト）の出展については、2020年度第3回理事会（12月13日）第15号議案にて出展が承認され、その後出展要項が明らかとなり出展料の値上げとなったことから、2020年度第4回理事会（3月7日）第15号議案にて小間数を縮小した形での出展が承認されていたが、当協会が申し込み手続きを行う前に、HCR2021の予定小間数に達してしまい、以降はWEB出展のみ募集となり、出展小間のキャンセルに対する、ウェディングリストへの登録は、WEB展の出展社からとされていて、WEB出展の場合、WEB出展料（33万円）では応分の効果を得られないこと、またウェディングリストへの登録が必ずしもリアルな出展を保証するものではないことから、H.C.R. 2021へのWEB展を含む出展について取りやめることとすると報告され、追認で承認された。

承認13、非承認0（会長除く）

第9号議案（専権等の報告）GAATO 企画福祉機器の利用効果ワークショップについて

国際担当の森田理事より、GAATOで企画している福祉機器の利用効果に関するワークショップについて、ARATAとRESJAで西太平洋地域のリハ工学関連学会に声をかけて、実施してはどうかという提案に対して国際連携推進委員の井上委員、桂会長、森田国際担当理事で対応しRESJAとして参加することにしたことが報告され、追認で承認された。

承認13、非承認0（会長除く）

・8月4日にオンラインで代表者間打ち合わせ予定

第10号議案（専権等の報告）オンラインストレージユーザー無制限プランの仮契約について

広報・渉外担当の杉本理事、鈴木理事より、ユーザー数無制限のD10プランは（XserverDrive）新規契約が必要で、現状のサービスから初期設定無料で変更する場合、2021年6月10日までとなっていたためD10プランの仮契約申込を行い、複数のユーザーでの1TBのデータを適切に保存することが可能となったことが報告され、追認で承認された。

承認13、非承認0（会長除く）

第11号議案（決議）福祉機器コンテスト2020 決算報告

コンテスト担当の村田理事より、福祉機器コンテスト2020は、2019年度第5回（通算59回）（電磁的手段による）理事会にて承認を得て、実施に向けた準備をおこなっていたが、新型コロナウイルスの感染拡大を予防するため中止の判断となった（2019年度第6回理事会（通算第60回）にて承認）が、この中止となった福祉機器コンテスト2020の決算について決算書と出納帳提示の上、提案され、審議の結果、満場一致で承認された。

承認13、非承認0（会長除く）

- ・福祉機器コンテスト2020事務局委託の解約は2019年度第7回（通算61回）理事会（臨時）にて承認
- ・事業中止に伴う費用はその後の支払いとなるため、福祉機器コンテスト2020決算書は、福祉機器コンテスト2021事務局より提出

第12号議案（決議）災害対策委員会の常設化に向けた定款施行細則の変更、並びに、国際連携推進委員会の定款施行細則の追加

分科会・専門委員会（委員会）担当の植田理事、国際担当の森田理事、桂会長より、近年頻発する自然災害、感染症等の災害に関して常設の委員会を設置するにあたり、定款施行細則の改定が必要であり、あわせて、すでに常設化済みの国際連携推進委員会の定款施行細則への追加も必要であるため、定款施行細則改定案が提案され、審議の結果、満場一致で承認された。

承認13、非承認0（会長除く）

第13号議案（決議）SIG 内部化に向けた方針について

分科会・専門委員会担当の植田理事、谷口理事より、SIG 内部化にむけ、一旦 SIG が解散となることから、各 SIG 会員への説明が必要となるため、改めて趣意書案を作成し、さらに、内部化の際に協会と SIG で取り交わす覚書の共通版の素案を作成、今後、共通版を基に各 SIG の状況に合わせた覚書を SIG との話し合いで作成、2022 年度から全 SIG が協会内での活動を開始する予定で SIG との交渉を進めていきたいと、進め方について提案され、審議の結果、満場一致で承認された。

承認 13、非承認 0 (会長除く)

2020 年度に各 SIG との調整を行ってきた結果を基に、SIG の位置づけ検討委員会にて内部化に必要な書類作成及び移行への進め方、スケジュール立案を行ってきた。

- ・趣意書を提示し、内部化に関する理解と各 SIG における SIG 会員への説明用として使用する
- ・各 SIG の状況(構成員、財産など)に合わせた覚書にする予定
- ・法人外の 6 SIG は任意団体であるため、法人内 SIG を発足させるためには解散手続きが必要

第 14 号議案 (決議) SIG 規程の改定について

分科会・専門委員会 (SIG) 担当の谷口理事、水澤副会長 (規則・選挙担当) より、SIG の内部化に伴い SIG 規程の改定を行ないたいと提案され、審議の結果、満場一致で承認された。

承認 13、非承認 0 (会長除く)

第 15 号議案 (決議) SIG の位置づけ検討委員会の延長申請

分科会・専門委員会担当の植田理事、谷口理事、中村副会長 (事業統括) より、昨年の SIG 代表者会議を受けて、協力 SIG の位置づけに関する検討を WG を設置して検討を行い、協力 SIG の法人内 SIG への移行を進めるため、この WG を委員会として再設置し、2020 年度からの法人内 SIG 化への検討と準備を進めてきたが、会の任期が 2021 年 9 月までであるため、SIG 規定の変更後、覚書の取り交わす移行期間が必要であるため、委員会の延長について提案され、審議の結果、満場一致で承認された。

承認 13、非承認 0 (会長除く)

○名称 : SIG の位置づけ検討委員会

○目的 : 法人内 SIG と協力 SIG にわかれている SIG の位置づけについて検討し、当法人の目的を達成するのに望ましい SIG のあり方を検討する。

○委員構成 委員長 : 谷口公友 (分科会・専門委員会担当理事)

委員 : 桂 律也 (会長)

中村俊哉 (事業統括担当理事)

岡野善記 (財務担当理事)

杉本昌子 (広報・渉外担当理事 / web 管理委員会委員長)

水澤二郎 (総務統括 / 選挙・規則担当理事)

深野栄子 (事務局長)

○設置期間 : 2019 年 10 月 1 日 ~ 2022 年 10 月 31 (1 年延長)

○事業計画 : 協力 SIG を法人内 SIG へと移行するための方策の検討と諸規定の整備などを行う。Web (Chatwork、Zoom 等) を通じた委員会開催と、必要に応じて対面開催や SIG との打ち合わせを行う。覚書の取り交わしを行い、財産関係の清算及び内部移行を完了させる

- ・委員構成 : 植田理事、鈴木理事を追加

第 16 号議案 (決議) 頸損解体新書に係る全国頸髓損傷者連絡会との覚書について [資料 18]

中村副会長 (事業統括) より、頸髓損傷者の自立生活と社会差参加に関する実態調査 2020 及び頸損解体新書 2020 の発行について、全国頸髓損傷者連絡会と実行委員会を立ち上げ進めており、当調査の成果物 (調査で得られたデータ・報告書) の取り扱いについては、2019 年度第 5 回 (通算第 59 回) 第 8 号議案にて決議を行った覚書を取り交わし事業に当たっており、当該事業は全国頸髓損傷者連絡会が受託している三菱財団 2019 年度社会福祉事業並びに研究助成により行っているところであるが、コロナ禍の影響により、助成期間の延長ならびに当初予算の執行状況の変化から、調査の報告書となる・頸損解体新書 2020 の発行及び公開方法の変更・全国頸髓損傷者連絡会と当協会の頸損解体新書 2020 の冊子の持ち分の変

更・発送方法と発送費用の持ち分の変更を考慮しており、それに伴う覚書の変更を行いたいと提案され、審議の結果、満場一致で承認された。

承認 13、非承認 0 （会長除く）

- ・覚書修正案は2020年3月7日の理事会後調整会議及びその後の理事会メーリングリストにて理事への確認を行っている
- ・全国頸髄損傷者連絡会会員へは6月、協会員へは、発送費用を抑えるために、協会誌Vo13との同梱にて8月に発送予定
- ・全国頸髄損傷者連絡会会員への発送は第三種郵便にて行うため、頒布価格を掲載する必要があることから、頒価2,000円を記載している

第17号議案（決議）社員総会の日時及び場所並びに議事に付すべき事項について

総会・理事会担当の江原理事より、2021年度社員総会の開催に関して提案され、審議の結果、会場優先で開催日を確定することとし、満場一致で承認された。

承認 13、非承認 0 （会長除く）

開催日時（仮）：2021年8月22日（日）／2021年8月28日（土）

開催場所（仮）：グランフロント大阪／川村義肢

*日時と場所は調整中。7月末時点の情勢で判断予定。議長と事務局の2人体制での開催もあり得る。

議事に付すべき事項

- 第1号議案 2020年度事業報告（案）
- 第2号議案 2020年度決算報告（案）／監査報告
- 第3号議案 2021年度事業計画（案）
- 第4号議案 2021年度収支予算計画（案）
- 第5号議案 新役員の承認について

第18号議案（決議）2021年度事業計画（案）について

総会・理事会担当の江原理事より、2021年度事業計画（案）が提示され、審議の結果、満場一致で承認された。

承認 13、非承認 0 （会長除く）

第19号議案（決議）HP リンク掲載申込の件

広報・渉外担当の杉本理事より、一般社団法人 日本義肢装具学会さまよりリンク掲載申込みがあり、掲載について提案され、審議の結果、満場一致で承認された。

承認 13、非承認 0 （会長除く）

一般社団法人 日本義肢装具学会 代表：芳賀信彦

住所：〒113-0033 東京都文京区本郷5-32-7 義肢会館201 TEL：03-3812-9066 FAX：03-3868-3201

これまでの協賛・後援実績なし

理由：義肢装具などの福祉用具を専門にしている当会との結びつきをしっかりとしたものとするため

リンク先：<https://jspo.jp/>（義肢装具学会HPでは既にリハ工学協会のリンク掲載済み）

第20号議案（決議）オンラインストレージプラン変更の件

広報・渉外担当の杉本理事、鈴木理事より、Dropbox 無償版の利用では、データ容量運用方法が限界にきており、常時使用しないデータの保管場所として有料のサーバー1 ユーザー一分を契約していたが、サーバーの仕様変更によりユーザー数無制限のD10プランに（XserverDrive）変更することが可能となり、複数のユーザーでの1TBのデータを適切に保存することが可能となったため、日常業務を円滑に行うため適切に維持するために、Dropbox の利用を取りやめ新プランXserverDrive D10プランの導入を行いたいと提案され、審議の結果、満場一致で承認された。

承認 13、非承認 0 （会長除く）

- ・39,600円(税込)12カ月
- ・グループ・ユーザー別共有、ファイルへのコメント、2段階認証等が可能
- ・管理者操作ログ、ユーザー操作ログ

第21号議案(決議) 災害対策の事業化について(第12号議案の前に審議順を変更)

桂会長より、これまで当協会は、東日本大震災後の復興支援事業および、熊本地震を契機とした災害対策事業に取り組んできたが、続発する大規模災害・甚大災害に備え、発災時にはその対応にあたる際に、リハ工学、支援技術の関りは重要になっており、これまで、災害対策委員会は、専門委員会協会として随時の災害対策と平時の災害対策セミナーの実施、JRAT(日本災害リハビリテーション支援協会)活動への参加を行ってきたが、JRAT法人に協会として所属していることも含め、これらの活動を継続的に協会全体の事業として行っていく必要があると考え、また、専門委員会からも同様の提言がなされている(予定)ので、2021年度より災害対策を協会事業とすることについてについて提案され、審議の結果、満場一致で承認された。

承認13、非承認0(会長除く)

第22号議案(決議) 2021年度予算案について

財務担当の岡野理事より、2021年度予算(案)について提案があり、審議の結果、骨子について、満場一致で承認された。

承認13、非承認0(会長除く)

第23号議案(決議) 第16回日本シーティング・シンポジウムへの講師派遣について

水澤副会長(総務統括)より、特定非営利活動法人日本シーティングコンサルタント協会さまより「第16回日本シーティング・シンポジウム」への講師派遣の依頼があり、当シンポジウムのテーマ「車椅子ユーザーの外出支援」から、感染対策についての講演を企画したいという趣旨のもと、「注意勧告:車椅子・支援機器ユーザーのみなさまへCOVID-19の予防」をウェブページで公開している本会からの講師派遣を期待されているところであり、また、協会事業の一つである「関係諸機関との協力活動」にもあたるため、派遣者を含めて派遣の可否について提案され、審議の結果、満場一致で承認された。

承認13、非承認0(会長除く)

- ・派遣者は石濱理事が調整

議長は、以上をもって一般社団法人日本リハビリテーション工学協会の2020(令和2)年度第5回(通算第68回)理事会に関する全ての議事を終了した旨を述べ、閉会を宣した。(12時37分)

以上の議事の要領及び結果を明確にするため、議長並びに議事録署名人は次に署名又は記名・押印する。

2021年6月13日

一般社団法人日本リハビリテーション工学協会 2020年度第5回理事会

議長 桂律也

議事録署名人 鈴木太

議事録署名人 谷口公友